



学校だより

CONTENTS

巻頭言 困難な状況でも、必ず夢を追いかける未来はある! / 校長 山崎 誠	2
特集 <入学・進級特集>	
新入生へのメッセージ	2
令和2年度本科新入生出身中学校・専攻科出身学科一覧	6
留学生紹介 / 令和2年度本科・専攻科学校行事一覧	7
各学科・専攻科入学にあたり	8
教職員より (各学科・教育研究支援センター・事務部)	14
各学年主任より	19
課外活動紹介	20
着任挨拶	22
各施設から	25
学生相談室 / 図書館 / 情報基盤センター / 国際交流室 / ダイバーシティ推進室 / インターンシップ支援室 / 進路支援室	
NEWS&TOPICS	28

第120・121合併号

2020.12.15 広報委員会発行



独立行政法人 国立高等専門学校機構
群馬工業高等専門学校
 National Institute of Technology (KOSEN), Gunma College

〒371-8530 群馬県前橋市鳥羽町580番地 <https://www.gunma-ct.ac.jp/>

(題字・下田 功 初代校長)

困難な状況でも、必ず夢を 追いかける未来はある！

校長 山崎 誠

今年度は新型コロナウイルス感染拡大で始まりました。4月は休校、5月連休明けから遠隔授業により講義科目の授業を本格的に始めました。6月29日に通常授業を開始することができましたが、学生の皆さんには大変な負担をかけ、申し訳なく思っています。そういう困難な中でも、9月中に前期の授業日程を終了することができ、10月に後期の授業を通常の形で始めることができました。学生の皆さんの協力と頑張り感謝しています。

今年度、1年生として207名、3学年編入生として、マレーシア、モンゴルからの留学生9名を本校に迎えました。新型コロナウイルスの影響で来日が遅れた留学生もあり、11月に全員がそろいました。また、42名が本校の本科から進学し、専攻科に入学しました。新入生の皆さん、あらためて入学おめでとうございます。

新型コロナウイルスの感染が広がる中、遠隔授業によって授業を実施することになりましたが、同時に、この取り組みは新しい授業形態の発展につながるものと考えています。今回、遠隔授業は、Microsoft社のMicrosoft365やTeamsを利用しています。これらのソフトウェアは高専機構(国立高専の法人)が契約し、以前から国立高専の学生や教職員が使える形になっていましたが、本校では本格的な活用が進んでいませんでした。コロナ禍がきっかけになったとはいえ、本格的な情報通信技術(ICT)環境の利活用が進んだ意味は大きいと思います。ICT技術の活用は、将来の皆さんの仕事においても間違いなく必要なスキルです。

私は、今年度からはロボットコンテストの運営を手伝っています。高専ロボコンは、4月はじめまで従来通りの内容で開催することで準備を進めてきました。しかし、学校でのロボット製作ができない、競技を行う会場の利用が見通せない

という状況ははっきりし、ロボコンを中止するか、関係者の中で議論をしました。その結果、こういう時こそコンテストを開催し、高専生の活躍の場を設けたいという一念でオンラインロボコンの計画を実施に移すことができました。例年とは違ったロボコンですが、様々な制約の中で、全国の高専から多くのチームが参加し、多彩なロボットパフォーマンスを演じてくれました。コンテスト運営や放映の中核となるキーステーションには、地区大会や全国大会の開催日にNHKやNHKエンタープライズ関係者40名を超えるスタッフが業務に当たっていました。プロコンやデザコン等の高専生のコンテストもオンラインで開催することができ、コンテストを運営する関係者の努力により、授業以外にも高専生の活躍の場が今年も設けられました。

どんな困難な時でも、その状況でできることは必ずある。高専生の夢を実現できる場は作れる。そして、どんな困難な状況でも、必ず終わりは来る。また、以前と同じ日常を取り戻したとき、もう一段高い目標に向かうことができます。

将来の夢に向かって歩むこと、これは学生も教職員にも共通することです。大変難しい時期であるからこそ、将来に備えた力をしっかりつけること、そして夢や目標を持ち続けることが大切だと思います。



特集 入学・進級特集



入学、おめでとうございます。

教務主事 碓氷 久

1年生の皆さん。今頃になってしまいましたが、入学したことは祝福すべきことです。入学、おめでとうございます。今年は、入学早々、遠隔授業が始まりました。遠隔授業では、主体的に自分で勉強するということが要求される部分が通常のときよりも多かったと思います。それができた人はとても素晴らしいことです。今後の勉強もやっていけると自信を持ってください。うまくできなかったという人もいますでしょう。これまでそういう意識でいなかった人が最初からできないのは当たり前です。これから身につけていけばいいのです。しかし、これからの勉強では、主体的に取り組むということがとても重要です。学校での授業でも、ただ教室にいればい

いというわけではなく、自分で取り組んでいくという姿勢が必要です。もちろん自分だけでやるということではなく、わからないところを聞くということも、主体的ということです。勉強は面白いものです。したくてするものです。やりたい勉強ができる環境に入れたので、入学は祝福すべきことなのです。入学、おめでとうございます。



1年生(新入生)の皆さんへ

学生主事 櫻岡 広



昨年「新入生の皆さん！」という書き出しで学校だよりの原稿を書き始めましたが、もう「新入生」というには時間がたちすぎていますね。

皆さんには、入学式もまともに行えず申し訳なかったと思っています。また、入学早々登校禁止となってしまうオンライン授業等、さまざまな苦労をしてきたことと思います。ただ、高専生活は始まりました。まだしばらく困難な状況は続くとは思いますが、この学校でしっかりと知識を身につけていってください。

さて、こんな状況の中でも本校の5年生・専攻科生の就職・進学はほぼ順調です。ただ、一方で留年・退学する学生がいるのも事実です。1年生の本人・保護者から“留年が心配だ”という声をよく聞きますが、私はそれほど心配する必要はないとも思っています。どうすれば良いか？単純です。学生としてすべきことをすれば良いだけです。では、それは何か？これも単純です。さぼらずに授業に出て、先生の話聞き、課題があればちゃんと提出する。さらに、テスト前はちゃんと勉強する。こんな当たり前のことをして下さい。

そのうえで課外活動等、これからの高専生活を楽しんでください。今更ではありますが、皆さんの入学を歓迎します。

殻を破ってみよう

寮務主事 富澤 良行



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。コロナ禍の遠隔授業で始まった高専生活も後期からは対面授業に移行し、対面90分講義や長時間の実験実習にもやっとならなってきたことと思います。高専に入学した実感が増したことでしょ。クラスの硬かった雰囲気もほぐれ、楽しくなってきたのではないですか。一方、学習内容が理解できていないように感じ前期の評価に戦々恐々としたり、自分より大人びた(ように見える)クラスメートの姿に焦りを感じたり、悩みも出てきたのではないかと思います。

群馬高専の魅力の一つに「多様な人との交流」ができることがあります。群馬県内からだけではなく、親元をはなれ、場合によっては母国をはなれ、1年生から専攻科2年生まで、つまり年齢で言えば15才から22才までの幅広い年齢層の学生が群馬高専で学んでいます。教職員も日本全国から、企業・研究所の経験や留学経験をもつ多様な人員から構成されています。この仲間達は、年齢・性別はもちろん、出身も、考え方も、好み

も、得意不得意も、それぞれ違います。バラエティに富んでいます。様々な考え方を持つ仲間達と深く接し、教えあったり、悩みを打ち明けあったり、相談したりする機会は、自身の成長にとって大変有意義なものとなるでしょう。部活動、学生会活動、放課後学習、さまざまなクラス別の大会・お祭・旅行等、交流の機会があればちょっとだけ自分の殻を破って参加してみましょう。悩みや解らないことがあったら少し勇気を出して相談してみましょう。群馬高専での生活がますます充実したものになると思います。また、このようにして得た仲間は人生の財産となることでしょう。

未知なる難題に立ち向かう力を養う2年間

専攻科長 太田 道也



今年度は、残念なことに新型コロナウイルス(COVID-19)の感染拡大に伴い苦渋の選択でしたが入学式を挙げてできませんでした。すでに後期が始まっておりますが、令和2年度新入学生の皆さんご入学おめでとうございます。

専攻科では今年度から連携教育プログラムがスタートし、これまでと違った新しい専攻科となっておりますが、2年間にわたる工学基礎に力点を置かれたカリキュラムの修得と、卒業研究とあわせて3年間にわたる研究経験を積むことで、実践的な研究手法や実験ならびに解析に関する技術を習

得することができます。大学生に比べて少人数ですが、密度の濃い2年間を過ごすことができます。

一方、COVID-19によって世界中はパンデミックの状況にあり、まさに、我々は未知なる難題に立ち向かっています。しかし、将来的にはまだまだ予想のつかないことに遭遇する可能性があります。科学に求められるのは、どのようなときでも正確な情報を収集したのち冷静かつ論理的な考察に基づいて人類の発展に貢献することです。専攻科で培われる工学的基礎力、研究を通じた実践的思考方はきっと皆さんの未来に大いに役立つと思います。

昨年度も書きましたが、本校は皆さんが有意義な2年間を送れるように、そして、令和4年の春に皆さんがそれぞれ希望する進路に向かって本校を飛び立てるよう一生懸命応援したいと考えております。まずは健康第一に、楽しいというポジティブな心を大切に頑張りましょう。



特集

入学・進級特集



研究・地域連携推進って？



簡単に説明させていただきます。群馬高専の担っている役割は、教育、研究、地域貢献の3本柱です。当然それらは独立したのではなく、それぞれが強く関係性を持っております。

入学生の皆様、入学おめでとうございます。群馬高専の学校の仕組みを説明することも群馬高専の教員としての責務だと思ひ、私の担当させていただいている「研究・地域連携推進」について、

校長補佐(研究・地域連携推進担当) 櫻井 文仁

学校組織として教育は最重要要件ですが、学生の皆さんに魅力を感じていただき、高い学習意欲を持っていただくためには、教員がしっかり研究し、現時点で世界的に問題となっている課題に学生とともに取り組み、社会に貢献する喜びを学生と共有することが必要だと考えております。各教員はそれぞれの方法で実現しようと日々努力しておりますが、やりたいことがすべてできるわけではありません。時間は有限ですし、教育や研究を行うにもお金がかかります。できるだけ各教員が行いたいことを行えるように調整するのが「研究・地域連携推進担当」の役割です。

だれでも最初は1年生♪

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。とはいうものの、この合併号をご覧になっているのは、すでに後期授業も後半に入った12月頃になっているかもしれません。今年度は、新型コロナウイルスのため入学早々に遠隔授業となり、戸惑いを感じながらの学校生活であったと思います。遠隔授業とは不思議なもので、画面の中で学生の様子がデータとして見えるため、例えば、出欠の状況、課題の提出率、チャットでの受け答えなど、例年以上に初々しい印象がありました。

私も本年度から広報戦略担当1年生として仕事を始めました。広報戦略担当は、学校広報と入試広報について広報委員会を中心に取り組んでいます。学校広報の目的は学内の情報を

校長補佐(広報戦略担当) 市村 智康

学生のみならず、その保護者と共有し良好な協力関係を築くこと、入試広報の目的は学外へ群馬高専の魅力を分かりやすく伝え本校に相応しい入学者の確保へつなげることです。広報戦略担当として、これらの業務において、広報委員会の情報発信力を強化し、群馬高専のブランド力の向上を図って参りたいと思います。

だれでも最初は1年生♪、一緒にがんばっていきましょう。



苦境に打ち勝て!



入学おめでとうございます。群馬高専のようにこそ!今年、誰もが予想していなかった新型コロナウイルスの拡大とその影響で本来の「学び」や「学校生活」に遅れが生じ、皆さんもさぞや不安だったことと思います。特に、リモートを使った遠隔授業は、多くの人が分からないままに、初めての体験となったことでしょう。でも、皆さんはあっという間に、遠隔授業に対応し、使いこなすことができるようになりました。ある意味、コロナ

校長補佐(評価・FD担当) 堀尾 明宏

禍だったから、この体験ができたのではないのでしょうか。まだまだ皆さんにとっては、この先の人生において、いろいろなことが起こり得る可能性があります。苦境に耐え、できたら苦境をチャンスにかえるぐらいに考え、乗り越えて行って欲しいです。

学校生活は、集団社会の中での人と人との交流の場でもあります。勉強に加え、多くの社会性を学ぶことができます。部活動などを通じ、多くの先輩や同級生などと交流を持ち、視野を広げて、人間としても成長して行ってください。そして、せっかくの5年間の中、将来の友と呼べる友達が作れることを期待しています。5年間は長いようで短いです。多くの仲間たちと今しかできない思い出を一杯作って、卒業して行ってください。

読書しましょう!



自己を形成し、人生を豊かにするのに欠かせないのが読書です。体験は人格形成に影響します。自分一人の体験には限界

新入生のみなさん入学おめでとうございます。登校できずに不安な日々を過ごされたと思います。登校できるようになった今も予断を許さない状況が続いています...そんな状況ではありますが、本を読みましょう!

「思考力を伸ばし、想像力を豊かにし、苦しいときも前進する力をくれる。

後援会会長 吉野 正範

がありますが、読書で疑似体験することもできます。読書によって人生観、人間観を深め、人格を大きくしていくことができるのです。」(齋藤孝著『読書する人だけがたどり着ける場所』より)

コロナ禍で外出が減り自宅過ごす時間が増えました。これをチャンスに読書しましょう。どんな本を読んだら良いか迷ったときには、先生方にお勧めを聞いてみましょう。

保護者の皆様、後援会へ入会いただきありがとうございます。後援会では学生のサポートを行ってまいります。ご理解とご協力をお願いいたします。

ご入学おめでとうございます。

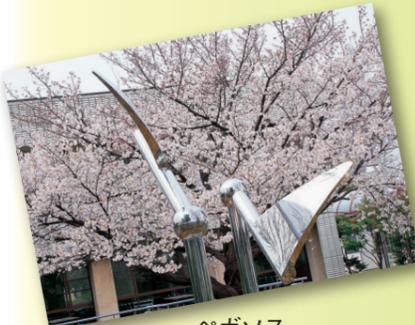
新入生のみなさんご入学おめでとうございます。高専に入学し半年以上が立ちましたが、高専生活には慣れたでしょうか。今年は新型コロナウイルスの影響で入学式が中止になってしまったり、オンライン授業を実施したりと、例年と異なる点も多く戸惑うことも多いかもしれません。しかし1、2年生のうちは、混合クラスということもあるので、いろいろな学科の人と交流を持ち、人脈を広げてみてください。たくさんの人と関わることによって考え方が広がり、自分を成長させることもできると思います。学生会執行部は、学生全員が所属している学生会という組織の最高執行機関です。簡単に言えば、皆さんが想像する中学校の生徒会とほぼ同じことをしているのが、学生

会執行部です。学生会執行部では、学生の皆さんがより良い学校生活や、課外活動を行えるようにしていきたいと考えていますので、学生会活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

学生会会長 渡辺 幸徒



校内風景



ヘガソス



管理棟



秋のイチョウ並木



令和2年度 本科新入生出身中学校・専攻科出身学科一覧

本科入学生出身中学校

群馬県			みどり市			埼玉県本庄市		
前橋市			伊勢崎市			埼玉県深谷市		
前橋市立第一中学校	2		伊勢崎市立第一中学校	1		深谷市立幡羅中学校	1	
前橋市立みずき中学校	4		伊勢崎市立宮郷中学校	4		深谷市立深谷中学校	2	
前橋市立第六中学校	1		伊勢崎市立境西中学校	1		深谷市立岡部中学校	1	
前橋市立第七中学校	2		北群馬郡			埼玉県行田市		
前橋市立桂萱中学校	1		榛東村立榛東中学校	4		行田市立行田中学校	1	
前橋市立元総社中学校	2		吉岡町立吉岡中学校	5		行田市立南河原中学校	1	
前橋市立東中学校	1		甘楽郡			埼玉県秩父郡		
前橋市立南橋中学校	2		南牧村立南牧中学校	1		小鹿野町立小鹿野中学校	1	
前橋市立木瀬中学校	3		甘楽町立甘楽中学校	1		埼玉県大里郡		
前橋市立荒砥中学校	2		吾妻郡			埼玉県児玉郡		
前橋市立春日中学校	3		中之条町立中之条中学校	1		上里町立上里北中学校	1	
前橋市立広瀬中学校	1		中之条町立六合中学校	1		茨城県		
前橋市立箱田中学校	3		長野原町立東中学校	1		私立水戸英宏中学校	1	
前橋市立大胡中学校	2		嬬恋村立嬬恋中学校	1		和歌山県		
前橋市立宮城中学校	1		草津町立草津中学校	1		新宮市立緑丘中学校	1	
前橋市立富士見中学校	2		佐波郡			中国		
群馬大学教育学部附属中学校	2		玉村町立玉村中学校	4		中国広東省東莞市南城陽光美輪中学校	1	
17校	34名		玉村町立南中学校	6		和歌山県		
高崎市			邑楽郡			和歌山県		
高崎市立第一中学校	1		千代田町立千代田中学校	2		和歌山県		
高崎市立高松中学校	3		県外			和歌山県		
高崎市立並榎中学校	5		埼玉県さいたま市			和歌山県		
高崎市立中尾中学校	7		さいたま市立大宮東中学校	1		和歌山県		
高崎市立長野郷中学校	6		埼玉県新座市			和歌山県		
高崎市立大類中学校	1		新座市立第五中学校	1		和歌山県		
高崎市立塚沢中学校	2		埼玉県川越市			和歌山県		
高崎市立片岡中学校	3		川越市立川越第一中学校	1		和歌山県		
高崎市立佐野中学校	3		埼玉県熊谷市			和歌山県		
高崎市立南八幡中学校	2		熊谷市立熊谷東中学校	2		和歌山県		
高崎市立倉賀野中学校	1		熊谷市立三尻中学校	1		和歌山県		
高崎市立八幡中学校	1		熊谷市立奈良中学校	1		和歌山県		
高崎市立群馬中央中学校	1		熊谷市立江南中学校	2		和歌山県		
高崎市立群馬南中学校	6		埼玉県熊谷市			和歌山県		
高崎市立新町中学校	2		熊谷市立熊谷東中学校	2		和歌山県		
高崎市立箕郷中学校	1		熊谷市立三尻中学校	1		和歌山県		
高崎市立榛名中学校	3		熊谷市立奈良中学校	1		和歌山県		
高崎市立吉井中央中学校	1		熊谷市立江南中学校	2		和歌山県		
高崎市立吉井西中学校	2		埼玉県熊谷市			和歌山県		
高崎市立入野中学校	2		熊谷市立熊谷東中学校	2		和歌山県		
20校	53名		熊谷市立三尻中学校	1		和歌山県		
桐生市			熊谷市立奈良中学校	1		和歌山県		
桐生市立清流中学校	2		熊谷市立江南中学校	2		和歌山県		
桐生市立境野中学校	1		埼玉県熊谷市			和歌山県		
桐生市立広沢中学校	1		熊谷市立熊谷東中学校	2		和歌山県		
			熊谷市立三尻中学校	1		和歌山県		
			熊谷市立奈良中学校	1		和歌山県		
			熊谷市立江南中学校	2		和歌山県		
			4校	5名		和歌山県		

留 | 学 | 生 | 紹 | 介 |

頑張りましょう

3J トウメンバヤル テグシヤルガル



初めまして、モンゴルから来ました、電子情報工学科3年のテグシヤルガルです。今年4月に来日する予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で10月10日になりました。日本に来る前は、1年半モンゴルで日本語を勉強してきました。色々大変な時期がありましたが、やっと来日できて、日本の文化と勉強を身につけるのが楽しみです。わからないことがたくさんありましたが、先生たちと先輩たちとクラスの皆が助けてくれています。これからの2年半も頑張りたと思っていますので、どうぞよろしくをお願いします。



初めまして、みなさん!

3K イズハン ハサニ ビン ハリザン

皆さん、こんにちは。私はマレーシアから来たイズハンといいます。日本はとてもおもしろい国だと思います。「もし日本で勉強ができれば、楽しい生活ができる」と考え、日本に来ました。実際に、日本には楽しいものがたくさんありました。今は勉強を頑張って、落ち着いたら皆でパーティーをしましょう!

毎日の朝日を笑って迎えたい

3C スフバートル アナラソブド



はじめまして。今年の4月から3Cに入学したアルスです。私はモンゴルの首都ウランバートルから来ました。去年の4月に来日し、東京で1年間日本語学校に通ってようやくこの群馬高専に入学しました。最初はコロナの影響により、様々な苦労がありました。しかし、先輩と寮の人また先生やクラスメートなど多くの周りの人のおかげで高専での生活にだんだんと慣れ、今では楽しい高専生活を過ごしています。これからも毎日、朝日を笑って迎えるよう頑張ります。群馬高専の皆さんこれから3年間よろしくお願いします。

令和2年度 本科・専攻科学校行事一覧

月	日	行事名
4月	6日~5月6日	臨時休校
5月	7日~6月27日	登校禁止期間(遠隔授業実施)
6月	29日	登校授業開始
7月	22日~30日	前期定期試験
	31日~8月6日	夏期授業期間
8月	11日~14日	夏季休業
	11日~10月2日	夏季休業
9月	28日~10月2日	夏季授業試験期間
10月	10日~11日	プログラミングコンテスト
	16日	防災避難訓練
	24日	保護者懇談会(1・4年)
11月	4日	球技大会
	8日	ロボコン地区大会
	14日	英語弁論大会
12月	29日	ロボコン全国大会
	26日~12月2日	後期中間試験(含CBT)
1月	5日~6日	デザインコンペティション
	25日~1月4日	冬季休業
2月	20日~21日	休講(本科推薦入試)
	25日	特別研究Ⅱ発表会
3月	26日~27日、29日	卒業研究発表会
	4日~10日	後期定期試験
3月	5日~12日	学年末休業
	25日~3月31日	特別研究Ⅰ発表会
3月	26日	卒業式・修了式



各クラス正担任からのメッセージと各クラス代表学生の入学にあたっての感想をいただきました。



1年1組

(教員左から、副担任、山崎校長、正担任)



1年2組

(教員左から、副担任、山崎校長、正担任)

Teacher

interview

Student

みなさんに伝えたいこと

1年1組 正担任 大島 由紀夫

誠実に 進むべき道を 歩み続けましょう
どの道を進めばよいのかと 迷ったら
この道を進んでもよいのかと 不安を覚えたら
他者の言葉に 素直に耳を傾けましょう
その言葉に従え!! ということではありません
その言葉を 手がかりにして
自分の頭で考え 自分の心で感じ
自らの責任で 進むべき道を定めましょう

誰かが こっちの方が近道で楽だよと ささやいても
安きに流れることなく よく考えてみましょう
辿り着いた地点が同じでも 経てきた道によって
そこに立つことの意味は 異なるのですから

誠実に 進むべき道を 歩み続けましょう

我らの群馬高専

1年1組(機械工学科) 高野 雄生

入学が決まり、僕は高専の授業が楽しみだった。しかし、新型コロナウイルス感染拡大のため、全国で一斉に緊急事態宣言が出され、入学してすぐに遠隔授業に変わってしまった。高専ではMicrosoft365(旧Office365)のアプリを使い、Teamsで遠隔授業を受けたり、先生とのメールのやり取りでわからなかった授業の内容などを聞いたりすることができて、とても便利なものだった。しかし、遠隔授業にもデメリットがあり、画像や音声が乱れることがあった。

高専に入学したからには、対面で先生の授業を受けたり、工作実習で専門的な技術を学んだりしたかったが、対面授業が行えず、とても残念だった。対面授業ではないため、お互いの顔が見えず、友達を作ることも難しく、大変だった。6月29日から対面授業が開始され、部活動も始まり、先輩との関わりが増え、充実した生活を送ることができるようになった。

これからは、高専で専門的な技術を学び、より充実した生活を友達と送っていきたい。

Teacher

interview

Student

有意義な高専生活を

1年2組 正担任 板谷 洋一郎

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。保護者の方々もさぞお喜びのことと思います。

皆さんは、科学技術に関する専門知識と技術を兼ね備えた人材になるべく、これから5年間(・7年間)本校で学んでいくことになります。その中で、いろいろなことを経験して、人間として成長していくことを願っています。専門科目の勉強は最重要ですが、他分野にも興味を持ち、広い視野から物事を考える力を養ってください。勉強以外にも、部活動、委員会、コンテストなど課外活動にも積極的に参加して、人とのつながりを育ててください。そうしたすべての経験が、皆さんの人生にとって大きな財産になることでしょう。

確かに皆さんは、世界がこれまでと違う日常になんとか慣れようとしている中、高専生活を始めることになりました。それでも、逆境に負けずに高専生活をやり遂げ、卒業するときには、普通に卒業する以上に感慨深い気持ちになるのではないのでしょうか。教職員一同、皆さんが高専生活を通じて成長する姿を見ることを楽しみにしています。

オンラインからのスタート

1年2組(電子メディア工学科) 木村 伽也

群馬高専に入学して6ヶ月が経ちました。ですが今年は例年と違いコロナウイルスが流行し、入学してからオンラインで授業を受けることになり、高専に慣れるにはもう少し時間がかかりそうです。

5月頃からオンライン授業が始まり、最初のうちは映像が途中で途切れたり音声聞こえなくなったりしましたが、基本的には対面の授業と同じように授業を受けることが出来ました。オンライン授業の期間に出た宿題は、自分的にはかなり量が多いように感じたので、終わらせるのが大変でした。

7月頃からは登校して授業できるようになり、専門科目でも手を動かして学べるようになりました。教室で90分授業を受けるのは、最初は集中力が続かずに大変でしたが、今では早い授業のペースにもしっかりついていけるので、授業のペースには遅れないようにしたいです。

高専は他の高校と比べるとかなり自由な学校だと言われていて、そのことに浮かれて勉強面に手がつかなくなるということがないように、充実した生活を送れるようにしたいです。



1年3組

(教員左から、副担任、山崎校長、正担任)



1年4組

(教員左から、副担任、山崎校長、正担任)

Teacher

みなさんに伝えたいこと

1年3組 正担任 吉田 はん

入学から半年たち、1年生の中には、数学の勉強が難しくテストの点数が取れない人がいるのではないのでしょうか？

数学の試験前の勉強方法で一番のお勧めは教科書の問いを解きなおすことです。必ず答え合わせをしてください。間違っていたら解きなおしてください。(答えだけ写しても意味はない。)分からなければ、問いの前の例題を見てください。

たいていの問題は授業中に解いていると思います。授業中にノートをとっていれば「模範解答」があるはず。何週間か経って見ると解き方が分からないかもしれません。ノートは

- 0. 読める字で書く
 - 1. 仮定をどこで使ったかを書く
 - 2. 計算を丁寧にする。
- ように書いておきましょう。

余裕があれば少し難しい節末問題や問題集を解きましょう。結局わからなかったとしても、「それについて考えた」経験になります。すぐに試験の得点につながらないかもしれませんが、問題を解く力がついていきます。

これから4年生まで数学の授業があります。頑張ってください。

interview

Student

「2種類の授業を体験して」

1年3組(電子情報工学科) 越 悠稀

群馬高専に入学して中学との大きな変化に少し慣れるのは大変だけれど毎日がとても楽しく笑いに満ちて一週間が過ぎるのが早く感じます。

今年は、新型コロナウイルスの影響で入学式が中止になってしまったり、感染防止のため、しばらくの間オンライン授業になってしまい、同じ中学から来た友達がいないので「これから友達は作ることができるのか、しっかりと勉強についていけることができるのか」ととても不安になりました。ですが、この学校の人達はとても親しみやすく、初対面でも緊張することなく接することができ、不安はすぐに無くなったので、この学校に入ってよかったなと思いました。

また、対面授業とオンライン授業の二つを体験してみて、この学校は自主性がやはり必要なんだなと感じました。「自分でやりたいと思ったことはとにかく挑戦してみる。」これが今後の学習面でとても大切になってくるのではと思いました。私もこの言葉を参考にこれからの高専生活を楽しみながら送っていきたいと思います。

Teacher

初心にかえる事なかれ

1年4組 正担任 渡邊 悠貴

物事を始めた時の情熱や志、本来の動機や目的を忘れないようにする事が大切だとよく言われます。しかし、みなさんを取り巻く状況や環境は絶えず変わっていきます。昨日まで知らなかったことを知った途端、世界の見え方が全く異なってしまうこともあるでしょう。新型コロナウイルスのような新しい感染症により日常や社会が以前とはがらりと変わることもあるでしょう。

学術研究の世界では、今日知ったことは明日には常識となっていると言われる。これは学術分野の進展や競争が著しいことを指してもいますが、実際には自分が勉強して知った頃には周りですでにそれを常識として活用しているということです。みなさんが教科書で学んでいることはすでに確立されたその分野の常識ですが、発見された当時はそれまでの常識を覆すような驚きを持って迎えられたものです。

日々新たになっていく世界認識(常識)で、初心とは全く異なる志や動機が生まれることもあるでしょう。新たなことに挑戦して、進歩を続けて、卒業するときには本校での歩みが立ち返るべき原点になることを願っています。

interview

Student

高専に入学して

1年4組(物質工学科) 池田 千柊

夏休みが明け、後期の授業が始まりました。今年は新型コロナウイルスの影響で前期の授業のほとんどがオンライン授業となり、入学したばかりの私たちには戸惑いもありました。休校中は不安が多かったですが、実際に学校に来ると友達もでき、今は楽しく学校生活を送ることができています。この文章と一緒に考えてくれるお友達も無事できました。先輩方も優しく、色々なことを教えてください、すぐに不安は無くなりました。

中学校とは違い、自由が多くなりましたが、その分自分で考えて行動しなければいけないことも多くなりました。髪の毛を染められて、ピアスも開けられるのは嬉しいです。ですが、自分の行動に責任を持ち、勉強も頑張っていきたいです。



1年5組

(教員左から、副担任、山崎校長、正担任)



専攻科

(教員左から、副専攻科長、山崎校長、専攻科長、副専攻科長)

Teacher

「群馬高専」を満喫しよう!

1年5組 正担任 太田 たまき

「新入生のみなさん」と呼びかけるのにも少々時間が経ってしまいました。今年はい変則的なことが多く、今の時点でも戸惑うことがあるかと思いますが、まずは自分なりに学校生活を満喫してほしいと思います。

敷地の広い本校では、さまざまな植物が咲いていたり、思いがけないところにベンチがあったりするなど、授業以外でも自然やのんびりした時間を楽しむことができます。例年ですと部活動に参加して校内の施設を活用したり、「学校探訪」や「野鳥観察会」なども開かれ、学内を知る機会がありました。今年はそのような行事もほとんどなく、「今年の1年生は学内の行動範囲が狭いかな」と感じることがあります。せっかく環境に恵まれた本校に入学したのですから、学業はもちろん、「高専」自体も満喫してほしいと思います。本校は正門からさまざまな種類の桜の木が植えてあり、本来でしたら咲き乱れる桜の花がみなさんの入学を祝うはずでした。1年先送りになってしまいましたが、それらも含めてぜひ学内を知り、学生生活を謳歌してください。

interview

Student

これからの学び

1年5組(環境都市工学科) 奈良 怜佳

群馬高専入学してから早くも前期が終わり、後期が始まった。今年新型コロナウイルスの流行によって入学早々オンライン授業となり、前期の大半は通学せずに終わってしまった。

オンライン授業は想定外であり、初めてのことに不安が大きかった。また、人間関係への不安もあった。慣れないパソコンの操作にも手間取った。オンライン授業では対面授業以上に集中力や自主性が求められ、自身の今までの勉強への意欲や取り組み方を見直すことができた。

高専での生活において、自由が大きい反面課題や日々の学習でより一層自主性が必要になってくるだろう。私は今まで学びに対して甘い考えがあった。しかし、この学校に入学して、自分から積極的に学ぼうとしなければ充実した学校生活はおくれなだろう感じた。また、わからないことを人に聞くことも重要だと実感した。この二つのことは当たり前なことかもしれない。だが、このことを忘れずにこれからの生活をより充実したものにしていきたい。

Student

6度目の集合写真

生産システム工学専攻 1年 小野塚 隆太

今年新型コロナウイルスの影響で、入学式が執り行われませんでした。そのためか、私が専攻科に入学した実感を得たのは入学から約3ヶ月後の初めての対面授業の時、5年間見慣れた顔がないのを認識した時だったと思います。新型コロナウイルスの影響を受け五月雨的に始まったオンライン授業を皮切りに、専攻科でのより応用的かつ実践的な学習にもようやく慣れてきたところです。

専攻科では本科と異なり、多くの授業科目が選択制となります。研究室見学や学会発表を通してより将来の姿を具体化し、将来を見据えた授業科目を自分で選択する必要があります。また今年、オンライン授業やオープンキャンパスの中止など新型コロナウイルスの影響で難しい面もあります。しかし、このような制約のある生活の中でも、1日1日を着実に夢に向かっていく実感のある日々にし、自分の理想とするエンジニアになるための努力をしたいと思っています。

interview

Student

連携教育プログラム一期生として

環境工学専攻 1年 福嶋 望夏

コロナ禍の中、連携教育プログラムの一期生として新学期が始まり、半年が過ぎました。後期からは、慣れた土地である群馬を離れ、長岡技術科学大学で学びはじめました。技大は高専と違い、研究室の規模が大きく、周りにはたくさんの先輩がいらっしゃいます。私の配属先の研究室は、技大の中でも雰囲気の良い研究室で、毎日楽しく過ごせています。先輩方は分析装置のプロ、研究内容のプロであり、いつでも相談することができ、わかるまで深く教えてくださいます。受講科目数が多い中、研究を進めていくのは大変ですが、先生方、技術補佐員の方々、周りの頼れる先輩方のお陰でやっていくことができている。

「光陰矢の如し」ということわざがあるように月日が経つのはあっという間で、同じ時は二度と戻って来ることはありません。研究、授業、勉強、遊びこれらの全てを両立させるのは大変ですが、技大で過ごせる約半年間を無駄にしないよう頑張っていきます。

各学科の先生からメッセージをいただきました。

機械工学科

機械工学科へようこそ

機械工学科長 黒瀬 雅詞



新入生の皆さん、機械工学科に入学した皆さん、入学して早や半年を迎え、高専生活にも落ち着きを見せ始めたところでしょうか。改めて、おめでとうございます。コロナ禍の入学式中止から不安とともに過ごしてきた半年だったと思います。心配な時には先生方や周りの友達に声をかけて、いろんなことを共有してください。

さて、機械工学科はロボットを作るためにコンピュータを使ったり、コントロールするために電気回路を使ったり、本体を作るための材料を開発したり、ロボットを動かすための環境を整えたりいろんなことが必要な学科です。リモート環境で自分の時間が多くなりますが、それだけ情報を集める時間を長く作れます！自分から情報を探しに行くこと、自分の中に眠っている何かを見つけるために高専生活を重ねてみてください。モニタの中に見える世界と、

自分の目で見る世界は違うはずですよ。対面の時間を有効に使いながら、自分のやりたいことを見つけてください。

今年は実習工場を改修していますので前期に実習が集中してしまいましたが、それだけ濃い時間を過ごせたと思います。後期も一つ一つしっかり身に付けるように頑張ってください。

電子メディア工学科

基本から一歩ずつ

電子メディア工学科長 大嶋 一人



1年生の皆さんは同級生との交流もあまりないなかで、遠隔授業を受けるのは大変であったと思います。コロナ禍のもとで、今までとは異なる勉強の仕方を経験したわけですが、自分の勉強のしかたを見つめ直すいい機会にすることができるのではないかと思います。授業を受けてから家で復習をする人も多いと思います。授業を受ける前に、教科書等で予習をするのも1つの方法です。わからないこと、理解できないことも当然出てくるでしょう。先生がそこを授業でどのように説明するか、集中して聞きます。その上で、わからないこと等があれば質問することにより、授業により積極的に参加することができます。いろいろな勉強方法があると思います。

長い目で見ると、落ち着いて基本から一歩ずつ着実に前進するのが、正統的な勉強方法ではないかと思います。

部活動等に参加することも意義のあることです。各部等には見習うべき立派な先輩がいます。学校を通して、いろいろな人と出会い、大いに成長することを願っております。

電子情報工学科

ご利用は宿題・実験レポートは計画的に

電子情報工学科長 大墳 聡



1年生のみなさん授業の宿題等にはどう取り組んでいますか？「やらなくては...でもやる気が出ない...」という状況が続き、期限ギリギリに集中してやってませんか？中学時代は「集中」で乗り切れたかもしれませんが、高専で専門が増えてくると乗り切れなくなります。「やる気が出ない」状況でも、すぐに手を付けてみる、集中が切れたらひとまず置いて、また出来そうなときに続きをする、という形でやってみるのはどうでしょう。この形だと、途中までやってあるので期限までに出さないともったいないと考え、期限前に余裕をもって仕上げることができるかも。

逆に、計画的に取り組んでいる人の中で、完璧を求めて実験レポートなどが提出できない人いませんか？完璧にすることも大事ですが期限を守るの方が大事です。期限に遅れそうだったら、

事前に担当の先生と相談してみてください。相談もせず期限を守れないと「さぼってる」と思われるかも。

今後、卒業まで何度も宿題や実験レポートの提出そして定期試験(の勉強)があります。計画的に取り組めると楽し、他のことも余裕をもって楽しくできると思います。楽しい5年間の高専生活となるといいなと思ってます。

物質工学科

常に前向きに！5年後の卒業を目指して！

物質工学科長 出口 米和



新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

例年でしたら4月にお伝えする言葉ですが、今年は新型コロナウイルスの影響で、現在原稿を書かせていただいています。前期は遠隔授業など初めてのことも多く大変だったことと思いますが、後期が始まり高専生活に少しずつ慣れてきたところでしょうか。

ここで少し学科の紹介をさせていただきます。物質工学科では原子や分子、生物に関する基礎を学び、物質や材料を扱う材料化学、または微生物や生化学を扱う生物工学の分野を勉強していきます。さらに環境化学や情報技術などの周辺分野についても学びます。あらためてこれから学ぶことを見てみますと、何だかわ

クワクワしてきませんか。4・5年生では材料化学コースと生物工学コースに分かれて、さらに学習を進めていきます。さらにワクワクしてきたのではないのでしょうか。さあ、みなさん、コロナに負けないよう常に前向きに取り組んでいきましょう。困ったときはいつでも尋ねて来てください。私達スタッフ一同みなさんを応援しています。そして5年後の卒業を目指しましょう。

環境都市工学科

社会基盤を支える技術者になろう！

環境都市工学科長 堀尾 明宏



1年生の皆さん、ようこそC科へ。C科で君たちはこれから5年間で3つの柱「環境・都市・防災」を基本に据え、構造・耐震、環境・衛生、水工・水理、土質・地盤、都市・交通、材料・コンクリートの6つの専門分野を中心に専門知識と技術を学びます。これらの分野は人が社会生活をおくるうえで、その基盤となる構造物や仕組みを建設・構築するのに必要となる学問です。構造、水理、土質、材料の分野では物理や数学、環境では化学や生物、都市では数学や情報処理といった広範囲な基礎知識を基に学習します。学習分野が広いので、勉強には目的意識を明確に持つことが重要になります。目先の「単位を取る」ためだけでなく、この知識がどのように役立つのか（役立っているのか）を関連付けながら勉強することをお勧めします。そうすることで、理解が深まり、勉強へのモチベーションも上がります。きっと、C科で学ぶことは身近に感じて驚きが多くあると思います。しっかりと専門知識と技術を身に付けて卒業後は「社会基盤を支える技術者」を目指しましょう。

とが重要になります。目先の「単位を取る」ためだけでなく、この知識がどのように役立つのか（役立っているのか）を関連付けながら勉強することをお勧めします。そうすることで、理解が深まり、勉強へのモチベーションも上がります。きっと、C科で学ぶことは身近に感じて驚きが多くあると思います。しっかりと専門知識と技術を身に付けて卒業後は「社会基盤を支える技術者」を目指しましょう。

一般教科(人文科学)

人文科目も大事ですよ！

一般教科長(人文科学) 横山 孝一



新入生の皆さん、新型コロナウイルスには迷惑しましたね。入学式が直前に中止になり、その後、クラスで友達をつくる間もなく自宅での課題学習さらには未知のオンライン授業に突入し、予想外の高専新生活に戸惑いっぱなしだったにちがいません。それでも、1年生らしいやる気とまじめさで奮闘し、高専生として自主的に学ぶ大切さを実感したと思います。今回の災難は、長い人生の意義ある経験の一つと記憶してください。

さて、本校は優秀な技術者を養成する高等教育機関です。数学・物理ができないと話になりませんし、専門科目の実験実習を楽しめないようでは高専に来た意味がありません。大好きな理系科目

を存分に勉強してください。そして、人文科目もしっかり学んでください。今回のコロナ騒ぎでは感染症に対する人々の反応や考えが描かれているということで、ノーベル賞作家カミュの『ペスト』が広く読まれました。小説や歴史書は人生を生き抜くうえで大いに役立つはず。体育で心身を鍛え、人文系の本もたくさん読みましょう。

一般教科(自然科学)

論述をつけない勉強は、見せかけの勉強

一般教科長(自然科学) 宇治野 秀晃



物理、化学、生物などの自然科学や、数学の学習では、ひとつひとつの事項や技術を覚えること以上に、それらの間のつながりを理解することが大切です。

みなさんの宿題には、式や図、説明といった論述がまったくない、ただ正答だけが書かれた解答を多く見かけます。まだ理解のあやふやなことを、間のつながりまでしっかり理解できるようになるのは、このやり方では難しいでしょう。

「ここが分からない(ことが分かった)」といった具体性のある疑問や、「ここはきちんと分かった」といった達成感を感じられたか、勉強の後、自問してみてください。そんな日々の疑問と達成感の先に、きちんとした理解はある、と経験上思います。

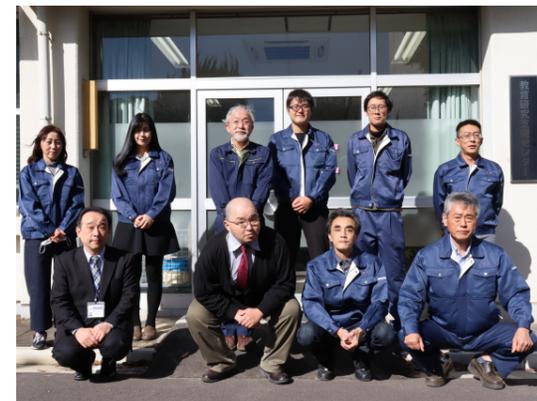
「みんなで筋肉体操」の谷本道哉先生がおっしゃる「胸のつかない腕立ては、腕立て伏せかけ」と、ココロは同じです。

これまで、幾多の困難をすべて生き延びてきた人類の歴史は、みなさんの学びの歩みを、今だからこそ力強く後押しするはず、と信じます。ネットを空気と同じように感じ、育ったみなさんが、新たな道具もカシコク活用し、むしろこれまで以上に深い学びを見せてくれることを、心から期待します。

教育研究支援センター

実験・実習の強い味方です

教育研究支援センター長 出口 米和



新入生のみならず、学校だよりが発行されるころには後期が始まっていますが、高専での生活には慣れて来たでしょうか。すでに実験や実習も始まっていますので、実験レポート等にも取り組んでいることと思います。実験・実習と言った実践的教育が低学年から高学年までのカリキュラムに取り入れられているのが、高専教育の特徴のひとつです。

このような実践的教育を通してみなさんに高い技術力を身につけていただくために、指導教員と技術職員の方々と協力しながら、実験・実習をサポートしながら進めています。群馬高専には5つの専門学科があります。また、技術は日々進歩しています。幅広く新しい技術をみなさんに勉強していただくために、教育研究支援センターのスタッフの方々はみなさんそれぞれの専門分野で

高度な技能を持ったその道のプロフェッショナルの集団です。また、常に新しい技術の習得にも励まれています。このように大変頼もしく、実験・実習の強い味方17名と教員2名で教育研究支援センターは構成されています。みなさんが高専5年間で学ぶことを通して、高い技術力を身につけられるように安全にも配慮しながら支援を行っていきます。どうぞよろしくお願いたします。

総務課(総務)



『総務課』を紹介します!

総務課長 尾内 仁志

新入生の皆さん、今年は新型コロナウイルスの感染防止対策により、入学当初から遠隔授業を強いられ、ようやく対面授業ができるようになりましたが、群馬高専での学校生活はだいぶ慣れましたか?

さて、皆さんは管理棟の1階と2階に「総務課」という事務室があるのを知っていましたか? 学生課と違って皆さんにとってはあまり用事がない部屋かと思えます。そこで今回は、総務課の仕事について簡単に紹介したいと思います。

総務課はふたつの事務室に分かれています。ひとつは、管理棟2階に「総務」を担当する事務室があり、もうひとつは管理棟1階に「財務」を担当する事務室があります。

2階にある総務課(総務担当)は、【総務係】と【人事係】の2係で構成されており、主な業務は次のとおりです。

【総務係】入学式や卒業式などをはじめとした各種学校行事の実施や、学校の主な会議の開催、学校の広報などの業務

【人事係】教職員の採用や異動、給与計算及び教職員の研修などの業務
一方で1階にある総務課(財務担当)では、【財務係】【経理係】【研究協力係】【施設管理係】の4係で構成されており、主な業務は次のとおりです。

【財務係】学校の予算や入学金・入試検定料・学生寮の寄宿料を管理する業務
【経理係】授業料の納入に関する業務、物品の購入・管理及び旅費や謝金の業務
【研究協力係】教員の研究推進や外部資金の獲得に関すること、地域企業等との連携や人材育成、技術支援等に関する業務

【施設管理係】学校環境の整備や土地・建物の維持管理の業務

このように総務課の仕事は、学生の皆さんが、日々快適に勉強することができるよう教育研究等の環境整備を行う役割を担っています。今後もこうした環境作りにも、皆さんが修学・研究・課外活動・地域連携・社会貢献活動等について安心・安全に行えるよう全員で学校管理運営に取り組んでまいります。

総務課(財務)



学生課

『学生課』です

学生課長 鈴木 伸一



学生課の事務室に入ったことはありますか?ほとんどの学生さんは入ったことがあると思いますが、学生昇降口の右側にある事務室で10名のスタッフがいます。

学生課では皆さんの入学から卒業までの期間を、授業はもとより学校行事、課外活動等において、皆さんを事務的にサポートしています。また、学生寮や図書館も学生課に所属しており、保健室や学生相談室、体育館・グラウンド・学生食堂等の学生の皆さんに直接係わる部署での仕事もしています。

昨年度からの新型コロナウイルス感染拡大により、学校生活も一変してしまっただけでなく、感染防止のため、学生の皆さんにお願いがあります。

日頃からの検温、マスクの着用、手指消毒、教室等の換気及び生活の場での密を避けるよう心掛けて生活を送ってください。

なお、学生課の業務については、「学生便覧」に記載していますので、何か相談事等がありましたら遠慮なくお越しください。

新年度を迎えた学生へ、学年主任の先生方からメッセージをいただきました。

2学年

コロナに負けないで頑張ってください

第2学年 学年主任 神長 保仁



今年の前期はコロナで遠隔授業が中心になってしまいました。困った事態ですが、みなさんが学習への姿勢を見つめ直すきっかけにもなるような気がしています。遠隔授業では授業が録画されるので復習がしやすいですし、人によっては質問もしやすいようです。

学習意欲が高い人はそういった特徴を利用して、コロナ禍にもかかわらず学力を伸ばしました。一方、遠隔授業はさぼろうと思えば、いくらでもさぼれます。みなさんの心に問題があれば、問題が強調された形で表に出てきます。ニュートンが万有引力の法則を発見したのはペストで大学が封鎖されていたときです。コロナは本質的な障害ではありません。一番重要なのはみなさん自身のやる気です。

4学年

コロナ禍の中...

第4学年 学年主任 花井 宏尚



新型コロナウイルス感染症のパンデミックにより世界の状況が大きく変化しました。4年生のみなさん、コロナ禍の中どう過ごしていますか。きちんと出来ているでしょうか。こんな時だからこそ、襟を正して、いつもの自分を、日常を意識して過ごしてください。

次年度は、就活や編入試験が変則的となり、思い通りいかないこともあるでしょう。また、進学か就職かで悩んでいる人も多いのではないのでしょうか。状況の変化に柔軟に対応できる思考や行動を持つことが必要とされます。大切なことは自分の夢を達成すること。みなさんはその真只中にいます。今一度、自分の生活を見直し、優先すべきことを守り、自分の夢をかなえてください。

3学年

「折り返し点」を過ぎて

第3学年 学年主任 平井 宏



今年度は、コロナウイルスの影響で、対面式の授業開始が約3ヶ月遅れてしまいました。

学級については、専門学科に分かれます。その中に、ちょっとしたことを話したり、気軽に質問をしたりできるような気が置けない仲間を作ることをお勧めします。

授業については、これからは、課題解決のためのデザイン能力、そして、それを伝えるためのコミュニケーション能力なども育てていく必要があります。

進路については、5年生の夏までにほとんどの学生の進路が確定します。そのため、4年生になると自分の希望を明確にしていける必要があります。3年生はその準備を開始する時期です。

5学年

ご用心、ご用心

第5学年 学年主任 市村 智康



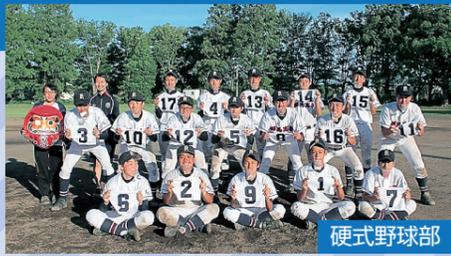
今回の学校だよりは、合併号となった事もあり、みなさんがこれをご覧になるのは12月頃かもしれません。既に多くの5年生は進路も決まり、来年度春からの生活を心待ちにしているところかと思えます。突然ですが、みなさんは一休さんをご存知でしょうか。昔は有名なアニメ

になったこともあり、仏教国タイでも人気があったそうです。つい最近では、ドコモのCMでも着ぐるみの一休さんが当時のアニメの音楽で出ていました。タイトルの「ご用心、ご用心」は、一休さんのモデルである一休宗純が杖の先に鬮をかがけ、正月の街を練り歩いた時の言葉だそうです。進路も決まり、とても幸せな時期でもあります。そうした時こそ、これまでの自分の生活を顧みて、今後の人生について考えてみる良いタイミングかもしれません。

課 外 活 動 紹 介



卓球部



硬式野球部



サッカー部



バレーボール部



バドミントン部



茶道部

陸上競技部

陸上競技部は週5日、グラウンドで活動しています。練習は各種目に分かれ、各自が自分に合ったメニューを考え練習しています。運動が好きな人は是非陸上部に足を運んでください。

硬式野球部

活気溢れる硬式野球部！
私たち硬式野球部は、週5で活動しています(主に火土オフ)。上級生との紅白戦や練習、他校との練習試合です。見学できます。是非野球グラウンドまで足を運んでみてください。

サッカー部

サッカー部に来てみないか
サッカー部は、火、木、金は16時半～19時、土、日は9時～12時にサッカー場で、部員20名程度で活動しています。高専大会で全国出場を目標に、部員全員が仲良く、楽しい雰囲気の中、切磋琢磨しています。

バレーボール部

群馬高専バレーボール部です！
バレーボール部は男女合わせて約30人の部員で活動しています。未経験者を含め、お互いに教え合える活気ある部活です。現在、放課後練や練習試合を通して全国大会出場を目標に練習しています。

バスケットボール部

バスケットボール部活動内容紹介
私達バスケットボール部は、火、水、金曜日の放課後と日曜日に第1体育館、第2体育館で活動しています。上級生が技術指導を行いますので、初心者でも是非いらして下さい。

ソフトテニス部

こんにちは、ソフトテニス部です。
私たちは昨年の高専大会では全国大会に出場することができました。今年の高専大会は中止になってしまいましたが、新入生を迎え来年の高専大会へ向けて頑張りたいです。

卓球部

誰でも大歓迎！

卓球部です！卓球部は第一体育館で、月、火、木、土と活動しています。自由な部活で、兼部もOKです。今年の高専大会はないですが、来年に向け力をつけて挑みましょう！初心者の方も貸出のラケットがあるので、気軽に体験にきてください！

柔道部

『精力善用・自他共栄』

柔道部では、柔道の練習を通して技の技術向上を図ると同時に、柔道における礼節・作法についても学習し、心身ともに成長することを目標としています。是非、柔道部に足をお運びください！

剣道部

長所を引き出せる部活を目指して

高校の部活動は、各々の信念、プレイスタイルがあり、それを統括するのは極めて困難なことです。剣道部は、“各々の良さ”を生かせるような部活を目指して協力し、日々精進しています。

テニス部

今年こそは全国優勝！！

現在、テニス部は男女13人で活動しています。硬式テニス部の目標は全国優勝です！昨年、一昨年は全国三位で終わってしまったので、来年こそは全国大会で優勝できるように頑張っていきます！

バドミントン部

「バドミントン部じゃないよ」

バドミントン部は週5日活動しています。経験者はもちろんやる気のある初心者も大歓迎します！顧問の先生も熱心に指導して下さるので上達します。まずは体育館に体験しに来てください。

水泳部

こんにちは、水泳部です。夏の平日は基本毎日活動していますが、今年は新型コロナウイルスの影響で泳ぐことができませんでした。来年は泳ぐ予定なので、ぜひ悩んでいる1年生は一度プールに来てみてください！

吹奏楽部

定期演奏会は12月20日！

吹奏楽部は様々なイベントで演奏しています。今年にはコロナ感染に気をつけつつ、唯一のイベントである定期演奏会に向けて一生懸命練習しています。是非聞きに来てください！

文芸部

『200文字の原稿用紙にかける文字は200文字らしい』

文芸部ではお題に沿った物語を200文字以内で20分以内で書くという活動を行っています。今年には配布できるかどうかはわかりませんが今年も部誌を作る予定です。

写真部

興奮を、分かち合う

活動内容は写真の撮影、編集、印刷、展示です。定期的に撮影会、定例会もやっています。興味のある方は gncr.photo@gmail.com まで。

美術部

毎夏の文発と隔年開催の工華祭に向けて作品制作を行っています。月曜日の活動ですがフリーダムな空間ですので絵を描きたい、作品制作したい方は是非！プレハブ小屋2階端までおいでませ！！

理科部

何してるの？

「名前の通りの内容でしょ」と思ったそのあなた、これまで無線や化学、ARなど電子工作だけじゃ飽き足らず色々なものを扱ってきました。何をするかはあなた次第！

茶道部

時を越えて抹茶を愛せるか…

毎週水曜日14時から食堂2F和室で活動しています。先輩、後輩、部員みんなと和気あいあいとした雰囲気の中、お茶を点て、日頃の話を話したり、江戸千家という流派の清水先生が優しく教えてくださいます！

SF研究部

SF研はいいぞ

SF研究部は自由な部活。普段は部室に集まってボードゲームやTRPGをしている。年に一度、部誌の発行等もやっている。学校生活が退屈だと思ったらぜひ一度来てみてほしい。

電算部

プログラミングの楽しさを！

電算部は、高専プロコンなどの大会に出場しています。AIやアプリ、ゲームなど各部門に興味を持つ制作・開発に取り組む一方、技術の共有や勉強会も活発に行い、楽しく活動しています。

演劇部

舞台の上に世界を作る

私たち「演劇部」は、昨今の大変な状況にも負けずにガイドライン等を参考に、安全なやり方を模索しています。部員は全員が演技未経験からスタート。皆さんもレッツ演劇！

将棋部

「集え！将棋部」

将棋部では詰め将棋を解いたり、部員同士で競い合って日々楽しみながら将棋の棋力向上に努めています。将棋に興味がある人はぜひ見学だけでも来てください！

ロボット研究会

ロボットに魅せられて

弊会は、各種ロボコンへの参加が主な活動です。この状況下でも、オンラインにて高専ロボコンは開催されました。全国の高専生が作る、多種多様なロボットは、とても魅力的です。

コンクリートカヌー愛好会

コンクリートから作ったカヌーがある

私たちは4年ぶりに復活し、コンクリートによるカヌーの設計や製作を開始しました。さらに、最近ではカヌーに関わる多くの活動にも力を入れています。高専でしかできないことを楽しみませんか。

エコパワー愛好会

エコパワーってなんだよとか思ったそのあなたへ

当愛好会ではHonda製50ccエンジンで燃費を競う大会、ゴム動力自動車コンテスト、カブカップなどに参加しています。車バイク自転車に興味がある人が活躍できる愛好会です。ぜひ見学に来てください！

構造デザイン研究会

橋の模型を作って、壊す、構造デザイン研究会。

毎年冬にあるデザコンに参加しています。紙や銅などの材料で、より軽くて、より大きい荷重に耐える橋を目指しています。部員は仲が良く、C科生が多いです。

フットサル愛好会

フットサルとサッカーは似て非なるものである。

毎週水曜日にグラウンドでフットサルの紅白戦をしています。活動日数が部活に比べて少ないですが様々な学科、学年の学生が積極的に活動しています。身体を動かしたい学生は是非一度来てください。

3Dデザイン研究会

「3Dデザイン研究会もといCAD研。縮めるとCAN(?)」

3Dデザイン研究会 (CAD研) の良いところは、CADや3Dプリンターを使うこととメンバーの仲がいいことです！(たぶん) 学科も経験も関係なし！興味があれば是非見学に来てください！

ダンス愛好会

NITGCダンス愛好会

ダンス愛好会は女子19人、男子3人で毎週水・木曜日を中心に活動しています。未経験者でも女子でも男子でもまだまだ部員募集中です。工華祭や定期公演で発表するのでぜひ見に来てください！

クイズ研究会

私たちクイズ研究会は週2～3回、放課後に活動をしています。ぼちぼち大会にも参加しています。今年度はあまり勧誘が行えなかったため、少しでも興味のある1年生は是非！



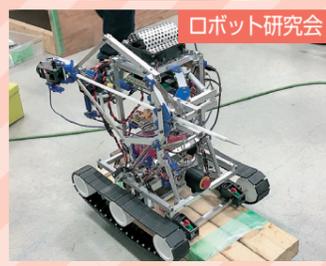
エコパワー愛好会



電算部



演劇部



ロボット研究会



コンクリートカヌー愛好会



クイズ研究会

言語変化と言語理論

一般教科(人文科学) 講師 **小菅 智也**

令和2年4月より、群馬高専一般教科(人文科学)講師として着任した小菅と申します。前職も高専教員で、3月までは秋田高専で講師をしていました。専門は生成文法統語論で、本校では英語関連科目を担当しております。

さて、私の専門分野の生成文法統語論ですが、聞きなじみの無い方が多いのではないのでしょうか。今回はこの場を借りて簡単に私の研究分野の紹介をさせていただきたいと思っております。生成文法統語論とは言語学の一分野で、我々人間がどのようにして母語を習得・使用しているのかを明らかにすることを目的としています。この分野では特に、自然言語において文がどのように構成されているのかを解明することが目的とされています。最近の私の研究では自然言語の通時的変化を主に扱っており、自然言語が通時的にどのように変化するのか、また、なぜそのような変化が生じるのかを明らかにすることで、共時的な言語現象の観察からだけでは見えにくい、人間の言語機能の一端の解明を試みています。

高専の工学研究とはあまり関係がないように思えますが、自然言語処理の分野では生成文法統語論の知見が自動翻訳等に活用されていたりもします。群馬高専の皆様にも少しでも興味を持っていただけたら幸いです。



Profile

- 1 出身地
神奈川県横須賀市
- 2 前職
秋田工業高等専門学校創造システム工学科 講師
- 3 最終学歴
東北大学大学院 情報科学研究科
博士課程後期3年の課程 修了
学位：博士(情報科学)
- 4 研究分野
生成文法統語論、史的統語論
- 5 趣味
散歩
- 6 座右の銘
楽しんでもの勝ち

曲がり方の計り方

一般教科(自然科学) 講師 **北田 健策**

令和2年4月より、群馬高専一般教科(自然科学)講師として着任しました北田です。どうぞよろしくお願いいたします。

私は東京理科大学大学院を満期退学後、東京の私立中高一貫校に就職し、その後、群馬高専へ来るという経歴で、今までの経験も大いに活かしながら教育・研究に励んで参ります。

私の専門は、数学の微分幾何学という分野で、中でも『接続』という概念に興味をもってその拡張を研究しています。何やら耳慣れない言葉ですが、接続とは曲がった空間での『微分』や『平行移動』のことを指します。空間がどのように曲がっているのか?を計るには必須の概念です。例えば、紙と地球儀(ボールでも構いません)を用意します。紙に定規を使って三角形を書き、筒状に丸めます。一方、地球儀は北極から出た経線2本と赤道で出来る表面に描かれた三角形を1つ選びます。それぞれ、三角形の一辺に鉛筆を沿わせ、辺の上は平行に、頂点に来たら向きを変えずそのまま辺に沿って鉛筆を平行に動かして一周させます。出発前と後で、鉛筆の向きに変化あり(後者)・なし(前者)の2通りとなれば成功です。実は、この結果は筒と球では曲がり方が異なるという状況を端的に表しているのです。興味を持っていただけましたか?この続きは授業や休み時間などにお話しできればと思います。



Profile

- 1 出身地
兵庫県姫路市
- 2 前職
大妻中学高等学校
- 3 最終学歴
東京理科大学大学院 理学研究科 数学専攻
博士後期課程 単位取得満期退学
学位：博士(理学)
- 4 研究分野
微分幾何学
- 5 趣味
ウォーキング
- 6 座右の銘
試行錯誤

電子とイオンが織りなす、厄介で面白い世界

電子メディア工学科 助教 **市村 和也**

令和2年9月1日より電子メディア工学科助教として着任した市村和也です。わかりやすく楽しい授業、良い研究ができるよう努力し、故郷である群馬県の人材育成に貢献したいと考えています。よろしくお願いいたします。

研究では主にプラズマを取り扱っています。プラズマは様々な形で存在しており、有名なところではオーロラや太陽もプラズマです。世界で研究が進められているプラズマ核融合では、太陽のような高温プラズマを作ってエネルギーを生み出そうとしています。

物質の電子とイオンは普段は固く結合していますが、プラズマの中では結合が解かれるので自由に動き回ります。このようなプラズマの性質は様々な技術に応用されており、炭素イオンを集めて人工ダイヤモンドを生成したり、電子をぶつけて物質中の微量な成分を検出したりする事が可能です。

プラズマを用いた技術の開発にはプラズマの知識はもちろん、電気・電子回路の知識や、機械加工、真空の技術など必要となり一筋縄では行きません。しかしその分多くを学べる楽しい学問だと思っています。すこしでも興味を持っていただき、みなさんの成長に役立てていただければ幸いです。よろしくお願いいたします。



Profile

- 1 出身地
群馬県藤岡市
- 2 前職
神戸大学工学研究科技術室
- 3 最終学歴
筑波大学大学院 数理物質科学研究科
博士後期課程 物理学専攻 修了
学位：博士(理学)
- 4 研究分野
プラズマ物理学・核融合工学
- 5 趣味
旅行
- 6 座右の銘
勝兵は先ず勝ちて而る後に戦いを求む

新任のご挨拶 - 民間企業2社を経て高専へ帰還? -

電子情報工学科 助教 **築地 伸和**

初めまして。令和2年4月に電子情報工学科の助教として着任しました築地伸和と申します。この誌面をお借りして、皆様へ私の経歴を簡単に紹介したいと思います。

私は栃木県の宇都宮出身で小山高専の卒業生です。卒業後は、電気通信大学に3年次編入しました。その後、同大学大学院の博士前期課程までを修了し、ローム株式会社という半導体部品メーカーに就職しました。ロームでは電源ICというアナログ回路の設計開発をしていました。大学では電子回路を専攻していたわけではないので、アナログ回路はロームに入ってから独学で勉強しました。大変苦勞もしたのですが、同時にアナログ回路の魅力にもとりつかれてしまい、一念発起して会社を辞め大学院博士課程へ進学しました。ここから博士号の学位取得まで4年かかり、取得後は日本テキサス・インスツルメンツというアナログIC業界ではシェアNo.1の外資系企業にてAnalog Field Application Engineerをしていました。以上が本学着任までの経歴になります。

学生の皆様にお伝えしたかったことは、私が高専出身者であり、3年次編入、大学院進学、就職活動、民間企業勤務を経験してきたということ。そして、これらの経験を活かし、教育・研究を通じて学生の皆様の役に立ちたいと本気で思っていることです。今後ともよろしくお願いいたします。



Profile

- 1 出身地
栃木県宇都宮市
- 2 前職
日本テキサス・インスツルメンツ合同会社
Analog Field Application Engineer
- 3 最終学歴
群馬大学大学院 理工学府理工学専攻 電子情報・数理領域
博士後期課程満期退学
学位：博士(理工学)
- 4 研究分野
電子回路
- 5 趣味
映画・海外ドラマ鑑賞
- 6 座右の銘
諸行無常

楽しみながら学んでもらうために

教育研究支援センター 技術職員 石動 駿樹



はじめまして。
 令和2年度から教育研究支援センターの技術職員に着任しました石動 駿樹(いするぎ としき)です。今年度は主に物質工学科の実験と一般教科の化学・生物実験の支援、試薬登録・廃液処理業務を担当します。
 昨年度までは大学院で生化学を専攻しておりました。学生さんの中には、実験が苦手・好きではないという人もいらっしゃると思います。私も学生時代に慣れない実験を行ったときは、苦手だと感じるがありました。そのような学生に対しても、なぜこの結果になるのか、この実験から何が分かるのかを楽しみながら学んでもらえるように、大学・大学院で得られた知識や経験を活かして、支援を行っていきたくと思っています。
 また社会人1年目でもあるため、慣れていないことでご迷惑をおかけしてしまうことが多々あると思いますが、私も日々学びながら、学生の皆さんと共に楽しみながら経験を重ねていきたいと思っています。
 よろしくお祈りします。

新任者紹介(事務職員) ★採用年月日

- 齋藤 勝芳 (総務課課長補佐 (財務))
★令和2年4月1日
- 福島 珠美 (学生課課長補佐)
★令和2年4月1日
- 松本 優美 (総務課総務係長)
★令和2年4月1日
- 小倉 杏子 (総務課経理係主任)
★令和2年4月1日
- 須賀 奏絵 (総務課研究協力係)
★令和2年10月1日
- 白石 純子 (総務課財務係主任)
★令和2年11月1日

離任者紹介(事務職員) ★転出年月日

- 阿部 彰 (総務課課長補佐 (財務))
★令和2年3月31日
- 中島 光恵 (学生課課長補佐)
★令和2年3月31日
- 湯浅 昭弘 (総務課総務・広報・評価係長)
★令和2年3月31日
- 大野 みどり (総務課人事・労務係主任)
★令和2年3月31日
- 星野 亜有 (学生課教務係主任)
★令和2年9月30日
- 片山 真一 (総務課財務係主任)
★令和2年10月31日

球技大会の様子



フットサル



ソフトボール



バレーボール

各施設から

学生相談室から

お気軽に相談室へお越しください

学生相談室長 谷口 正

人間はだれでも悩みを抱えているのは当然のことです。ただし、悩みの度合いが問題です。悩みが大きいときこそ相談室に来てください。つらい時や困ったときにうまく人を頼ることは生きていく力です。相談することははずかしいことではありません。相談する勇気をもってください。悩みは自分自身で抱え込まないでください。友人、保護者、先生、カウンセラーなど誰でもよいから話すことです。だれかと話しをすることによってこれまでの出来事を少し離れた場所から再び一緒に見直してみる。これだけでも、いろいろなことが改めて見えてくるものです。近すぎて見えにくくなっていることを、違った距離から安心して見つめ、新しい道と一緒に見つけ出す。そんな風に学生相談室を利用していただければと思っています。



後列：インターカー、インターカー、相談室員、相談室員
 前列：相談室員、室長、相談室員

学生相談室を利用しよう

《学生相談室を利用するには》

- ◆ 直接来室するか、保健室に連絡してください。
 (保健室でも相談できます)
 ☎027-254-9065 (相談室員 藤川<看護師>)
- ◆ 保健室が不在の際は、インターカーに連絡してください。
 インターカー ・小泉 幸恵 (学生支援係)
 ・南野 健 (学生支援係)
 ☎027-254-9057 (学生支援係インターカー)
 ※インターカーとは…
 相談を希望する学生や関係者の話を最初に聞き、援助のしかたを判断する人のことです。話の内容によって適切な相談先(カウンセラー・相談室員・校医など)に取りつきます。
- ◆ 相談室開室時に電話で予約できます。
 ☎027-254-9067 (相談室直通)
 ☎027-254-9154 (相談室長 谷口)
- ◆ 電子メールでも予約できます。
 ✉ soudan@gunma-ct.ac.jp
- ◆ 家族の方からの相談も受け付けています。

《開室日と担当者》

- 月曜日 15:00~18:00
 内山カウンセラー
- 火曜日 15:00~18:00
 内山カウンセラー
- 水曜日 13:00~16:00
 内山カウンセラー
- 木曜日 15:00~18:00
 行方ソーシャルワーカー
- 金曜日 15:00~18:00
 行方ソーシャルワーカー
- 相談室員(教員・看護師)については、
 教員室や保健室で相談出来ます。
- 不定期(必要に応じて)*要予約
 河合カウンセラー

図書館から

図書館の現況について

COVID-19の感染予防に配慮しつつも、学生・教職員のニーズに可能な限り応えることを基本方針とし、現在、図書館は下記のとおり運営しています。みなさんの理解・協力をお願いします。

尚、状況に応じて変更する場合があります。最新の情報は図書館HPで確認してください。

- 開館日：平日（月～金）
*当分の間、土曜日は閉館とします。
- 開館時間：9:00～19:00
*閉館時間を21:00から19:00に早めています。
- 閲覧席：隣席との間隔をとるため、座席数を約2/3に減らしています。

図書館長 大島 由紀夫

○入館時の手指消毒、入館中のマスク着用を必須の利用条件としています。

○閲覧室の机・椅子は、スタッフが消毒液で拭き取りをしています。

- 〈停止していること〉
- ×グループ学習室の利用
 - ×視聴覚ブースの利用
 - ×検索用PCの利用
 - ×一般の方(学外者)の図書館利用



図書館スタッフ

情報基盤センターから

パスワードを忘れずに!

情報基盤センター長 布施川 秀紀

情報基盤センターの役割のひとつは、校内のコンピュータネットワーク環境を提供することです。

教員室や研究室のネットワークはもとより、教室などのネットワーク接続に関する管理・運用をしています。教室や実験室の無線LANへの接続については、今までは教職員に限り申請により接続を許可していましたが、今年度7月より、専攻科生および5年生に限り申請を受け付けるようにしました。今後は徐々に下級生にも広げていく予定です。

また、演習室PCのアカウント、認証基盤システムのアカウント、Microsoft365 (旧Office365)のアカウントの管理を行って

います。4月初からの登校禁止期間には、急遽 Microsoft365のTeamsなどを遠隔授業や連絡に使うことになり、学生も我々教員も試行錯誤しながらかなり使いこなせるようになってきました。

最後をお願いします。各種アカウント管理は自己責任です。パスワードを忘れてしまわぬように注意してください。



国際交流室から

国際交流室

国際交流室長 崔 雄

今年はCOVID-19の世界的な蔓延により、本校の国際交流プログラムも正常に行うことができなかつたです。毎年行われていたオーストラリアでの語学研修と今年に新たに企画した低学年を対象とした短期語学研修もキャンセルになりました。また、来年にはCOVID-19の全世界的な蔓延がなくなり、計画通りに各種の国際交流プログラムや語学研修が行われるかわからない状況です。しかし、国際交流室では、状況が改善され、国際交流が円滑に行われることができる条件が満たされたとき、皆さんが国際交流プログラムや語学研修を充実して行うことができるように最善の努力を尽くして行きます。



ダイバーシティ推進室から

ダイバーシティ推進室の取り組み

ダイバーシティ推進室長 櫻岡 広

昨今、社会的に使われている「ダイバーシティ」とは、多様な人材に対する雇用機会均等や多様な働き方を積極的に認めていくという考え方を指し、多様な人々を認め合い誰もが生きやすい社会形成を目指す意味が込められていると思います。社会の中で多様性を認め合って生きていくのは当然のことだと思います。当室では、男女共同参画委員会を引き継ぎ、さらに男女に限らず多様性を認めあえるような環境整備、意識啓発等を推進していく役割を担っています。

昨年度は、「料理から学ぶダイバーシティ」と題して男性教員による焼きそば料理対決を開催しました。核家族で共働きの家庭

が増えてきている情勢の中、誰もが働きやすい環境にするためには、学生のうちからの意識改革が重要だと考えています。この企画によって、家事分担やワーク・ライフ・バランスについて考えてもらえたら幸いです。また今年度は人がたくさん集まるイベントを開催することが難しいため、本校ダイバーシティ推進室のHPで男性教員の料理動画を配信しています。是非、ご覧ください。



インターンシップ支援室から

ホームページははじめました

室員 先村 律雄(室長)・花井 宏尚・鈴木 一史・松本 智美(学生課教務係)

インターンシップを予定していた4年生および専攻科1年生および関係者の皆様には、今年度のインターンシップが中止になったことを、この場を借りてお詫び申し上げます。

一方、今年度より「インターンシップ支援室」ホームページ(<http://www.gunma-ct.ac.jp/intern2020/>)を開設し、受入先情報やインターンシップ関連の電子ファイルを手入できるように

しました。(本ページは学内端末のみアクセス可能)「受入先情報」では、「受入先企業名」、「実習場所」、「応募締切」あるいは「問い合わせ窓口」等の表示、「ダウンロード」では、インターンシップに必要な電子ファイルのダウンロードができます。

来年度のインターンシップを希望される学生は、「希望調査Web回答ホーム」にエントリーすることからスタートします。(本ページは2020年度版)希望調査のお知らせは、来年4月頃を予定しています。



2020年度インターンシップを希望する学生に対して、派遣先調整の参考資料とするための希望調査を行います。インターンシップを希望する学生は2020年4月24日(金)24:00までに以下のWeb回答フォームを通じて必ず回答して下さい。回答がない場合はインターンシップ参加の意思がないものとみなします。なお、本調査に回答した内容により直ちに派遣先が決定することはありません。



希望調査 Web回答フォーム

進路支援室から

「人生の分岐点」において

進路支援室長 平井 宏

群馬高専卒業後はどうしますか。4年生になると、そのような自分の進路について考えることになるでしょう。進路は、専攻科進学、大学編入学、就職などでしょう。

私は、この「人生の分岐点」において、自身はどう生きるつもりなのかについてしっかりと考えて欲しいと考えております。あまり悲観的になり過ぎてはいけません。しかし、あまり楽観的になり過ぎるのも良くないでしょう。将来、この「人生の分岐点」において良い選択ができた振り返れるように、じっくりと考えてください。

進路支援室では、大学3年次編入学のための過去問を取り寄せ、それを図書館に蓄えています。大学編入学に興味のある学生は、過去問に目を通してみてください。

その他に、進路支援室では、大学教員を本校に招いての編入学試験説明会も実施しています。大学編入学希望の学生には積極的な出席をお勧めします。



令和元年度 人材育成講座

「地域貢献を目指して」

群馬高専では例年、「人材育成講座」を実施しております。人材育成講座とはその名の通り人材を育成する講座ですが、対象となるのは本校の学生ではなく、地域企業から参加される方々です。この講座は地域貢献の一環として実施しているもので、「異業種交流の進む企業間において、自分の専門と関係の強い学問だが基本的なことですらわからない」といったことを解消するための手助けをねらっております。講座内容は、年によって一新される場合もあれば、数年間継続的に同じテーマで実施される場合もあります。令和元年度のテーマ

地域連携テクノセンター長 櫻井 文仁

は、前年度からの継続として自動化や IoT をテーマとした内容で実施させていただきました。実施時期が、すでにコロナウイルス感染が心配される令和2年2月ごろとなってしまう、参加者が集まるか心配されましたが、無事に実施することができました。



第44回 全日本写真連盟 群馬県本部公募写真展

本校写真部の機械工学科2年生(当時)の小川 耕ノ介さん、機械工学科3年生(当時)の菅原 直弥さん、電子メディア工学科5年生(当時)の梶原 豪さんの3名が、「第44回 全日本写真連盟 群馬県本部公募写真展」で入賞しました。小川さんの作品「未来を造る」と梶原さんの作品「ぶつかりあい」は「群馬朝日会長賞」、菅原さんの作品「編隊飛行」は「奨励賞」、梶原さんの「朝霞かかる尾瀬ヶ原」は「全日本写真連盟群馬県本部委員長賞」を受賞しました。同写真展への応募数は518点あり、そのうち75点が入賞作品に選ばれています。



再挑戦

写真部 3M 小川 耕ノ介

この写真コンテストには昨年応募したのですが、入賞できず悔しい思いをしていたので、入賞の知らせをいただいた時はとても嬉しかったです。入賞した写真は実習工場での溶接を撮影したものです。火花が激しく散りながらも、慎重に作業する様子を表せるように撮影しました。今後さらに上位の賞を取れるように、努力したいです。



「未来を造る」

撮影の瞬間

写真部 AP1 梶原 豪

尾瀬の冬季閉鎖直前の早朝に撮影しました。霧がかかり幻想的な風景となっていた景色をそのまま残せるように考えました。新潟県の山古志村で牛の角突きを撮影しました。山古志の「牛の角突き」は牛が傷つかないように引き分けにするのが特徴で勢子と呼ばれる男たちが激しくぶつかり合う牛の間に分け入って牛を取り押さえます。その激しさを写せるよう努力しました。



「朝霞かかる尾瀬ヶ原」

「ぶつかりあい」

初めての受賞

写真部 4M 菅原 直弥

先輩からこの写真コンテストを教えていただき、応募しました。このような写真コンテストで入賞するのは初めてだったので、入賞したことを知った時はとても驚きました。真夏の日差しが強い中、青空に向けて必死にシャッターを切ったこの作品を撮影したのを覚えています。これからさらに腕を磨いてより良い写真が撮れるように努力したいです。



「編隊飛行」

第5回 朝日中学生高校生フォトコン 奨励賞受賞

写真部機械工学科3年生(当時)の井野 虹輝さんの作品「おーい!」が、朝日フォトコン2019「第5回朝日中学生高校生フォトコン」において、「奨励賞」を受賞しました。同コンテストへの応募数は849点あり、そのうち42点が入賞作品に選ばれています。

朝日中学生高校生フォトコンで入賞して

写真部 4M 井野 虹輝

いつも写真を評価して頂いている先輩から、このコンテストを教えていただきました。自分の撮った写真が入賞するのは初めてだったので驚きました。スナップ写真は苦手なのでまさか入賞するとは思っていませんでした。他の入賞作品をみて、この中に自分の作品を選んで頂いたことにありがたく感じます。被写体になってくれた猫と祖母には感謝しています。2年前卒業された先輩はヤマダ電機フォトコンテストの大賞に選ばれていたのに、先輩に負けないように頑張ります。中高生フォトコンテストなので今年度は応募できませんが、他のフォトコンテストで入賞できるように日々努力していこうと思います。また、他の部活でも成果を出せるように、写真だけでなく他の部活の練習や学校の勉強を両立させていきたいです。



「おーい!」



2019年度 特許出願支援対象 優秀賞受賞

令和元年度特許出願支援対象 優秀賞を受賞

機械工学科 教授 黒瀬 雅詞

令和2年3月9日(月)「2019年度特許出願支援対象(特許)優秀賞」(主催:文部科学省、特許庁、日本弁理士会、(独)工業所有権情報・研修館)の審査結果が公表され、本校機械工学科5年生の堀川尚希君、永田千波さん、湯浅秀太郎君、生方大翔君が「本棚の奥行調整機構」において優秀賞(特許出願支援対象)を受賞しました。

今回が累積5回目の受賞です。5年生機械工学科の知的財産権概論の授業の一環で非常勤講師の下茂力弁理士と学科内審査を実施し、エントリーした結果です。今回はコロナ禍の影響により、表彰式が中止され賞状とHPでの発表でした。今年度は724件の応募があり、選考委員会により30件が優秀賞(出願支援対象)に選ばれた中の1件です。その中から4件が主催者賞に選ばれています。本件はこの後、(独)工業所有権情報・研修館から支援を受けて特許出願を行いました。



2019年度 第50回群馬県社会人サッカーリーグ 3部Aブロック

優勝 サッカー部 2019年度群馬県社会人リーグ 3部Aブロック優勝報告!

サッカー部 4C 降旗 竜之介

この度我々サッカー部は「2019年度第50回群馬県社会人サッカーリーグ 3部Aブロック」において優勝する事が出来ました。これも多くの方々の応援やサポートによって得られた結果と感謝しています。全8試合において7勝1分という結果で2部への昇格を勝ち取る事が出来ましたが、これは今年から新たにコーチを迎えるなど、日々の練習がより実践に向けたものになると共に、部員1人1人の勝利に対する気持ちの変化が今回の結果に繋がったのだと思います。また、2020年度に行われた「同リーグ2部Aブロック」におきましても、1年で1部へと昇格とはなりませんでしたが、3位で2部に残留する事が出来ました。今年度は新型コロナウイルスなどにより、サッカーそのものが出来ない時期もありましたが、それによってサッカーが出来るという事の大切さに改めて気づく事が出来ました。2021年度以降も更なる活躍を目指し、心身共に成長をしていければと思いますので引き続き皆さんの応援を宜しくお願いします。



前期メンバー



後期メンバー

最優秀選手賞受賞

人生初の個人賞

サッカー部 5K 静野 颯太

この度、2019年度第50回群馬県社会人リーグ 3部Aブロックの最優秀選手賞を頂きました。小学2年生からサッカーをはじめたから、今までこのような個人賞を頂いたことがなかったため、非常に嬉しく光栄に思います。そして、社会人リーグの2部昇格ができたことも嬉しいです。この群馬高専サッカー部としての結果のおかげで受賞することができました。社会人相手にとても難しい試合などもありましたが、チーム全員で走り切り、丁寧にボールをつなぎ勝ち切ることができました。

今年開催される予定だった最後の高専大会は中止になってしまったため残念でしたが、サッカー部で5年間楽しく活動できたので良かったです。後輩たちには今まで通り楽しく練習して、リーグと来年の高専大会で良い結果を残してほしいです。応援に行こうと思っています。頑張ってくださいね!!



日本機械学会関東支部群馬ブロック主催研究交流会2019 優秀ポスター発表会受賞

研究交流会を経て

この度、日本機械学会関東支部群馬ブロック主催研究交流会2019にて、『プレス成形における金型の変形に及ぼす成形形状の影響』という題目で優秀ポスター発表賞を頂きました。今回参加させていただいた交流会では、機械工学を専攻する学生や企業の方々が集い、研究成果の発表及び意見交換を行いました。聞き手との距離が近い中で発表で、自分が取り組んでいる研究の重要性や今後の展望を伝えることの難しさを感じました。それと同時に、私自身が聞き手となり他の方々の研究に触れた際、機械工学という括りの中で私

のもっている知識がいかに狭いものであるかを痛感しました。現在は材料力学研究室に所属していますが、より専門性を高めていくためには制御や回路など、他分野の勉強も必要不可欠であることを再認識しました。4月からは大学院に進学予定ですが、今回の気づきを生かし、専門分野にこだわらず広い視野をもった技術者を目指します。

AP2 嶋 彩花



技術士第一次試験（技術士補）に環境都市工学科の学生9名が合格

「技術士」を目指して、第一次試験9名合格!

環境都市工学科卒業生の多くが建設・環境分野で活躍する中で、最上位の国家資格である「技術士」取得に向けて努力をしています。「技術士」は社会で高く評価され、責任ある立場で仕事をする上で必要な資格です。この技術士を取得するには第1次試験に合格後、所定の経験年数を積んで第2次試験にチャレンジします。そこでC科では、在学中にこの第1次試験の受験を推奨しています。昨年度は秋の台風19号（令和元年東日本台風）の影響で試験が3月に延期になり、3月にはコロナ禍で受験が困難な状況になりました。そんな厳しい状況下でも3年生1名、4年生8名の学生が受験し、

全員が合格しました。合格された皆さんの熱意に敬服するとともに心から祝福します。

今後もC科では技術士第1次試験の受験をサポートします。是非、在学中に第1次試験に合格し、卒業後は「技術士」を目指しましょう。

環境都市工学科長 堀尾 明宏

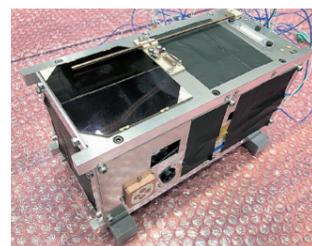


超小型衛星がJAXA「革新的衛星技術実証3号機」に搭載される実証テーマに選定

2年連続、2機の衛星打上げに向けて!

現在、キューブサットと呼ばれる超小型衛星の開発に取り組んでいる。このキューブサットは大きさが10cm×10cm×22cmと通常の衛星と比べて極めて小さく、また、開発コストや開発期間が圧倒的に短縮できる点で、今後の宇宙開発において大いなる可能性を秘めている。我々が開発する衛星として2機目となるキューブサットが、去る5月29日に、JAXA「革新的衛星技術実証3号機プロジェクト」に採用され、2022年度に国産大型ロケットイプシロンにより打ち上げられることが決まった。衛星名は、既に決まっておき「KOSEN-2」と名付けられた。しかし、また、KOSEN-2の開発には着手しておらず、現在は、「KOSEN-1」のフライト機の開発の真最中である。この「KOSEN-1」は、同様のプロジェクトであるJAXA「革新的衛

星技術実証2号機」に採用されたもので、2021年度に打ち上げられる予定である。どちらの衛星も、革新的な実証技術が多数実装される予定で、2年連続で2機の衛星を打ち上げるハードスケジュールに挑むことになる。



KOSEN-1 外装



KOSEN-1 内装

機械工学科 教授 平社 信人

寮 祭 報 告

こんな時こそ交流を～寮祭2020～

今年の寮祭はスポーツ大会を行いました。競技はバレーとバスケ、バドミントン、ドッチボールでした。しっかりと換気など感染対策を行いながら先輩後輩隔たりなく楽しめました。ハンコ貰いなどがなく顔合わせが出来なかったため、スポーツを通じて他学年と交流できて良かったです。さて、今年は感染症により規模を縮小したので残りは例年の寮祭について書きたいと思います。寮祭は一日目はスポーツ大会、二日目は大きく二つ、喫茶店や屋台



などを寮生自ら行う係活動と歌合戦という有志のバンドやカラオケを行うものがあります。特に歌合戦は通生を交えて大きな盛り上がりを見せます。

近年、時代の変化によって様々な文化や伝統が消えています。寮祭自体はなくても生活に支障がありません。しかし歳や性別、国籍の違う人々と一つのものを作り上げる体験はなかなか体験できることではありません。今後も寮祭をなくさず、ぜひともこの伝統を繋げていって欲しいです。

5M 朝戸 拓望



球技大会報告

令和2年度球技大会

一般教科（人文科学）教授 櫻岡 広

今年度は、6月30日に球技大会・10月27日に体育祭の予定でしたが、新型コロナウイルスによる登校禁止などにより、6月30日の球技大会は中止としました。後期に入りほぼ通常授業となりましたが、体育祭はどうしても招集場所に学生が集まってしまうことから、会場を分散できる球技大会に変更して11月4日（水）に行われました。

当日は、天気も良く試合も順調に進行しましたが、例年だと閉会式時にはまだ日が高いのに、11月では夕暮れになってしまうということがちょっと誤算でしたが、無事終わることができました。

審判をしてくれた各部の学生諸君、ありがとうございます。結果は以下の通りです。

	優勝	準優勝	3位
フットサル	2年1組	専攻科	3年環境都市工学科
ソフトボール	5年環境都市工学科	教職員	5年機械工学科
バスケットボール	専攻科	2年4組	2年3組
バレーボール	4年電子メディア工学科	3年機械工学科	専攻科
テニス	5年環境都市工学科	教職員	3年電子情報工学科
卓球	1年3組	5年環境都市工学科	1年5組



ペーパーブリッジ制作について

3人乗っても大丈夫!

5C 佐藤 景也

私たちの研究室では、環境都市工学科のことを広く知ってもらうために、人が渡ることのできるペーパーブリッジを制作しました。制作に用いた材料は紙とボンドのみです。設計段階までは順調でしたが、実際の制作では紙の歪みや部材の位置ずれなど、机上だけではわからない不測の事態に四苦八苦し実物を作ることの難しさを身をもって感じました。完成したペーパーブリッジは、8月に観音山ファミリーパークで開催された体験教室や先日の学校見学会で、多くの方々に実際に渡っていただきました。楽しんで頂けたようで、作った甲

斐を感じました。また、ペーパーブリッジ制作の様子を撮影・編集して「YouTube」に投稿し、多方面から高評価をいただきました。今回の経験を活かし、これからも外部の方々に私たちの分野や活動を発信していきたいと思ひます。
『Q 群馬高専 ペーパーブリッジ』



春の叙勲【瑞宝小綬章】

「瑞宝小綬章を受章して」

群馬工業高等専門学校 名誉教授 田島 進

図らずも令和2年春の叙勲で、教育・研究の功績とのことで、瑞宝小綬章を授与されるという栄誉に浴すことになりました。身に余る光栄と、歴代校長を初めとする関係者諸氏に心から感謝するとともに、御礼申し上げます。

昭和50年、東京工業試験所(現産業技術総合研究所)に勤務の傍ら、東京大学理学部朽津耕三研究室に論文を提出し、理学博士の学位を授与されました。同年、群馬高専工業化学科(現物質工学科)に助教として赴任しました。以来、30年間教育・研究に従事し、平成17年定年退職となりました。

その間、薊忠重先生(群馬高専名誉教授)を初めとするスタッフ・卒研生に恵まれ、研究論文101報(英文99報、和文2報)、総説6報を学会誌に投稿することが出来ました。

群馬高専物理化学研究室を出て、教育・研究の分野で活躍している人も、飛田成史(群馬大学)、藤重昌生(群馬高専)、関口治(オスロ大学)、福島勝(広島大学)、戸野倉賢一(東京大学)、儘田正史(九州大学)諸氏等と数多くいます。

日本質量分析学会奨励賞を受賞した卒業生には、飛田成史、関口治、有井忠(リガク)、高橋豊(エムエス・ソリューションズ)の4名がおり、同賞受賞者のうち10%弱を占めています。当質量分析研究室が、日本質量分析学会の発展の一翼を担っていたというのも過言ではありません。お陰で、平成14年、同会の学会賞を授与され、現在、名誉会員の一人となっています。

平成7年には、桑形昭正校長、白石明男教育・研究委員長の尽力により、専攻科が設立されました。教務主事として、それに係ることができたのは、望外の喜びでした。

多くの専門委員の先生方のご協力で、全国の高専に先駆けての週休二日制の導入、進級規定の改定、社会見学旅行現地解散制の実施なども、心に残る懐かしい思い出です。

最後になりますが、生まれつきの頑固さで、こう思ったら後先も考えず猪突猛進し、皆様に数々のご迷惑をお掛けしましたことを、この場をお借りしてお詫言申し上げます。

今後とも、よろしくお願ひ致します。



編集後記

これまでの群馬高専「学校だより」は、年間3冊作成され、例年6月には「入学・進級特集」号として発刊されてきました。しかし、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響のため、6月の発刊を見送り、6月・12月合併号として発刊する事になりました。合併号となりましたが、クラブ活動の詳しい紹介など新しい試みも企画され、無事発刊されました。コロナ禍の中、寄稿頂いた皆様をはじめ、多様なアイデアと多大なご尽力で編集を行って頂いた大和田教授と総務課高橋様に変な感謝申し上げます。

(広報委員長 市村 智康)